

☆☆ 平成29年度小山地区まちづくり懇談会報告 ☆☆

11月2日(木)に小山公民館大会議室にてまちづくり懇談会が開催されました。22名の小山地区まちづくり会議委員と、古賀副市長をはじめとした8名の市の関係者が出席し、以下のテーマ・課題事項について懇談しました。

- テーマ 相模原駅周辺のまちづくりについて
- 課題事項1 相模原駅周辺の整備の進捗状況と今後の予定について
- 課題事項2 JR横浜線の連続立体交差化における地域との連携について
- 課題事項3 交通ネットワークの整備について



今年度も、小山地区にとって一番身近で大きな問題である『相模原駅周辺のまちづくりについて』をテーマに意見交換をしました。今年度は南北道路が開通し、東西道路も年度内には開通する予定となっているなど、進捗はしていますが、まだまだ時間がかかる問題です。皆さんから活発なご意見をいただき、未来の小山地区のまちづくりについて考えることができた懇談会となりました。

詳細な結果報告については後日、市のホームページに掲載される予定です。



昨年夏から工事が始まった東西道路ですが、いよいよ3月末頃に開通予定です。

ひかわ会が県知事表彰を受賞

氷川町老人会のひかわ会が、昨年11月17日県老人クラブ連合会にて、地域に根差した活動を展開し、優れた成果を挙げるなど高齢者の福祉向上に尽くしたと評価され、県知事表彰をうけました。

ひかわ会は昭和48年52名で発足。以来、自治会をはじめ町内各団体と諸活動を緊密に連携、地域全体の明るく住みよい環境づくりに多大な貢献をされています。今回の受賞を、地域全体で祝福し、喜びを享受したいと思います。おめでとうございます。

氷川町自治会 会長 武井 弘吉



【ひかわ会会長 桑原さん】

平成29年度自治会活動功労者表彰(市長感謝状)

自治会活動功労者表彰は、長年自治会活動等の地域活動を通じて、心のかよいあう明るいまちづくりを推進し、地域住民の福祉向上に寄与した功績に対し、相模原市長より感謝状が贈呈されるものです。

感謝状贈呈式は、1月27日(土)午前10時より、相模原市民会館第1大会議室で執り行われ、小山地区からは次の3名の方が受賞されました。

- 宮下自治会 入谷利郎様
- 宮下自治会 五十嵐秋夫様
- 丸山自治会 村西弘明様

感謝状贈呈式の最後に、村西弘明様が受賞者を代表して、感謝の言葉を述べられました。



【入谷さん】 【五十嵐さん】 【村西さん】



【 加山市長ご挨拶 】



【 村西さん 感謝の言葉 】

地域をつなぐ ■■■ おやま広報

THE OYAMA KOHO

<http://sagamihara-oyamajichiren.jp/index.html>

2018(平成30年)
2.20
第31号
発行 小山地区連広報部
相模原市中央区向陽町8-1
電話 042(755)0350
地域内人口 : 20,737人
世帯数 : 9,751世帯
平成30年1月現在

小山1丁目に信号機が新設されました

大山氷川線道路の氷川神社前交差点から橋本方面に向かうコンビニ前五差路の交差点に、昨年12月18日に念願だった信号機が新設され運用が開始されました。

この交差点は一般の方、生徒の通学路にもなっており、多くの方々が通行されています。近年、橋本地区に大型店舗が開業され、交通量もかなり増えている現状です。

そのような状況の中、歩行者の横断等にかかり困難を来していることや過去に重大事故も発生していることから、安全に通行できるようにして欲しいとの声が多くの方々から寄せられ、信号機新設の要望書を提出しました。

その後は、関係諸団体の御尽力を賜りながら長年の交渉を経て、実現に至りました。

交通事故防止に繋がればと願っています。

久保原自治会 会長 安藤 孝洋

小山地区交通事故発生状況(平成29年)

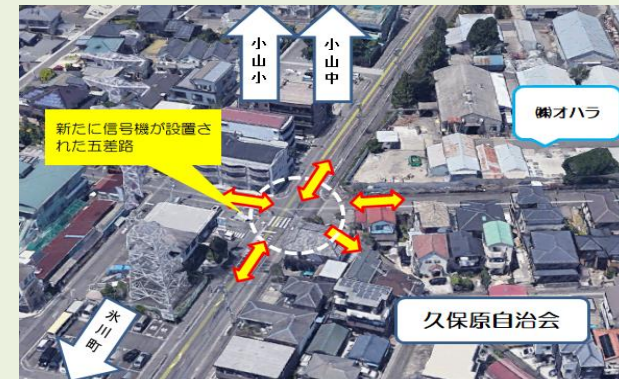
事故分類	H28	H29
自転車関連	28	32
車両相互・単独	54	41
人対車両	15	10
列車	1	0
合計	98	83

増加

平成29年に小山地区内で発生した交通事故の件数は平成28年よりも15件減少しましたが、**自転車関連の事故は4件増加しています。**

また、発生した自転車事故32件のうち27件が交差点やその付近などで発生しています。

自転車で交差点を通行する際は、必ず一時停止し、周りをよく確認するなど、出会い頭で事故が発生しないよう十分気を付けましょう。



小山地区防災マップが完成しました

小山地区自治会連合会防災部会(部員14名)では、昨年末に「小山地区防災マップ」を作成し、各自治会会員に配布いたしました。

作成の目的は、(1)地域全体の災害時の備えを強化すること、(2)本マップを地区防災計画の中に盛り込むことで地域全体の防災力を向上させることにあります。なお、本マップは市の地域活性化事業交付金を活用して作成されました。

この防災マップ作成に当たり7回防災部会を開催し、部会員のいろいろな意見を集約したのち、市の関係部署の助言等を戴いて、小山地区を4ブロックに分けることで見やすいものにしました。

小山地区防災マップ



【防災部会】



【作業風景】